

令和5年度水道事業会計決算の概要

長浜水道企業団

1 業務の状況

給水件数は横ばいですが、長浜市北部を中心に給水人口が減少しています。

その影響で有収水量(使用水量)は2.0%の減少となっています。地域ごとでは、高月水道事業では横ばいですが、その他の地域では減少しています。

また、企業団水道事業以外の区域では漏水が多発し、有収率が低くなっています。

	区域	令和5年度	令和4年度	増減(率)
給水件数	企業団	31,175 件	31,215 件	△ 40 件 (△ 0.1 %)
	びわ	2,448 件	2,438 件	10 件 (0.4 %)
	浅井	4,782 件	4,786 件	△ 4 件 (△ 0.1 %)
	湖北	2,938 件	2,946 件	△ 8 件 (△ 0.3 %)
	高月	3,764 件	3,750 件	14 件 (0.4 %)
	木之本	2,127 件	2,133 件	△ 6 件 (△ 0.3 %)
	余呉 木之本	1,639 件	1,653 件	△ 14 件 (△ 0.8 %)
	西浅井	1,591 件	1,588 件	3 件 (0.2 %)
	計	50,464 件	50,509 件	△ 45 件 (△ 0.1 %)

	区域	令和5年度	令和4年度	増減(率)
給水人口	企業団	74,559 人	74,999 人	△ 440 人 (△ 0.6 %)
	びわ	6,208 人	6,297 人	△ 89 人 (△ 1.4 %)
	浅井	12,143 人	12,392 人	△ 249 人 (△ 2.0 %)
	湖北	7,763 人	7,882 人	△ 119 人 (△ 1.5 %)
	高月	10,056 人	10,156 人	△ 100 人 (△ 1.0 %)
	木之本	4,818 人	4,915 人	△ 97 人 (△ 2.0 %)
	余呉木 之本	3,080 人	3,167 人	△ 87 人 (△ 2.7 %)
	西浅井	3,458 人	3,520 人	△ 62 人 (△ 1.8 %)
	計	122,085 人	123,328 人	△ 1,243 人 (△ 1.0 %)

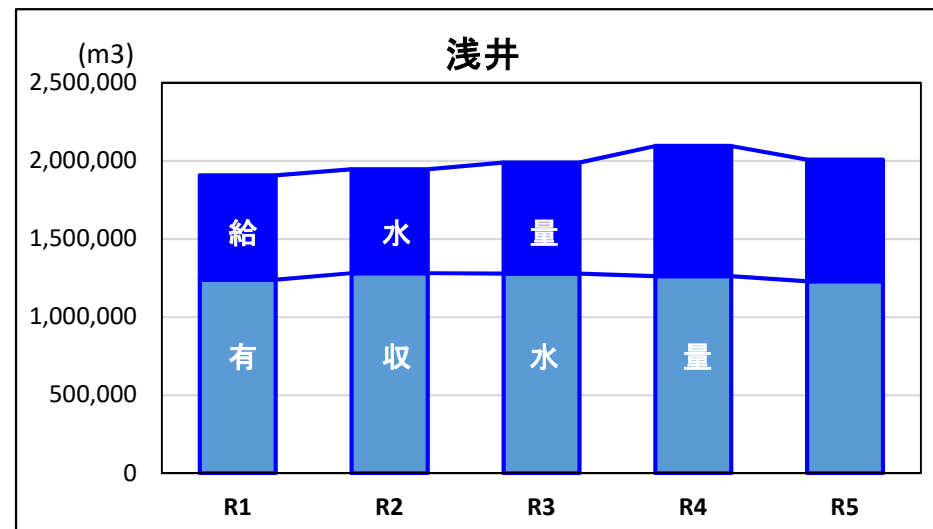
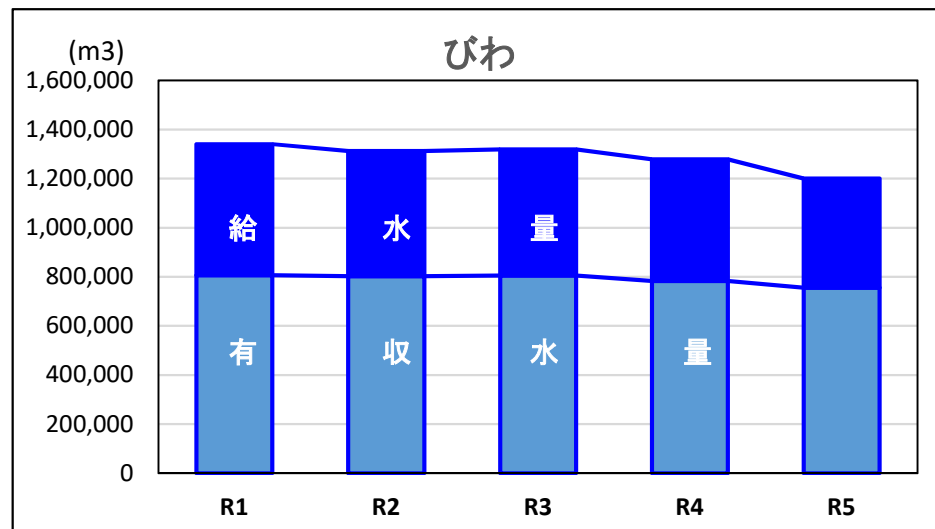
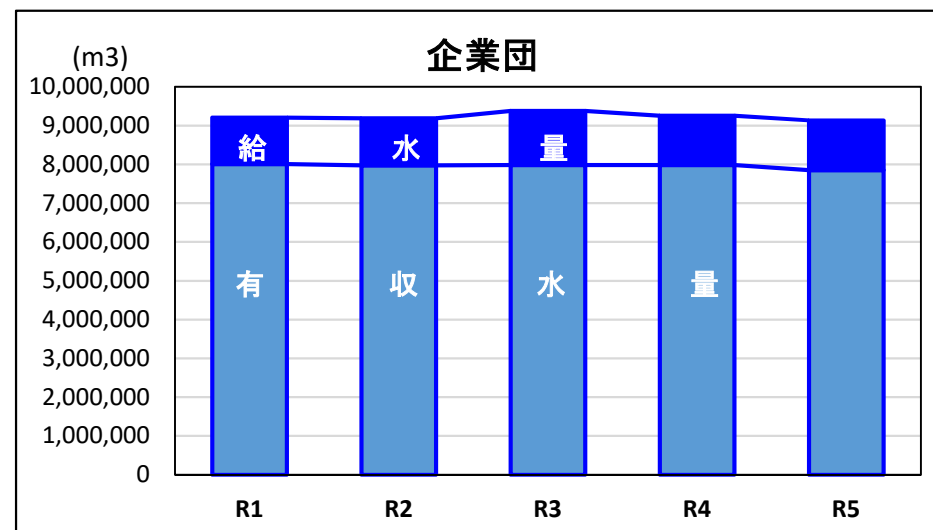
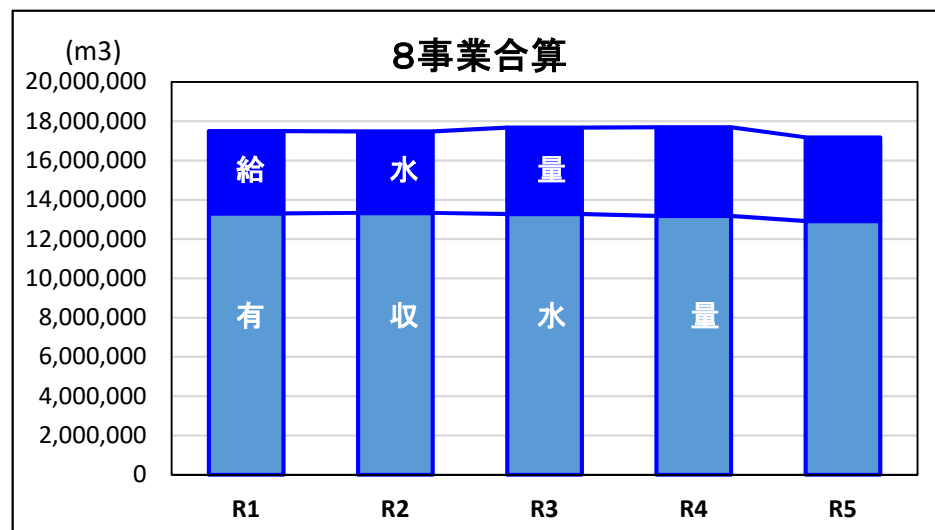
区域 企業団:旧長浜市・旧近江町・旧虎姫町 高月:旧高月町・木之本町高時地区(大見除く。) 木之本:木之本町木之本地区・伊香具地区 余呉木之本:旧余呉町・木之本町杉野地区・木之本町大見

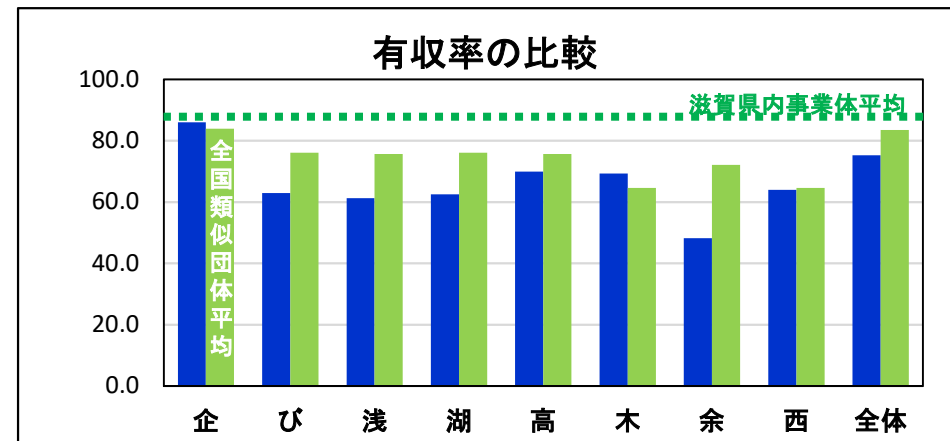
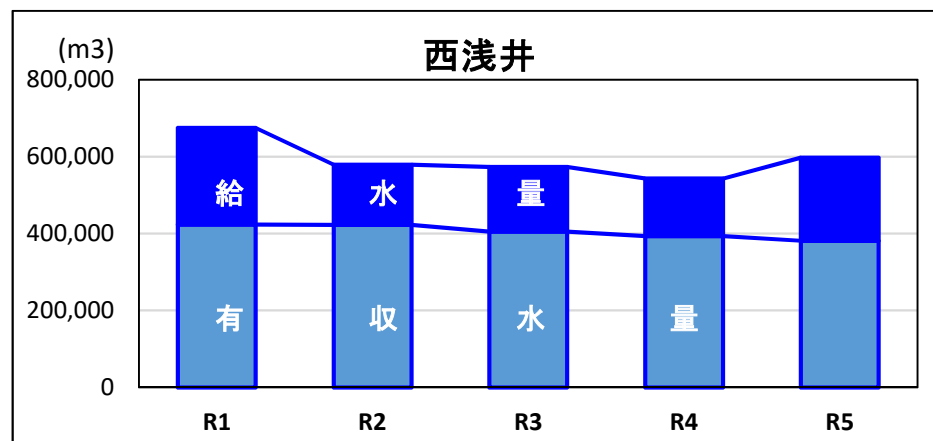
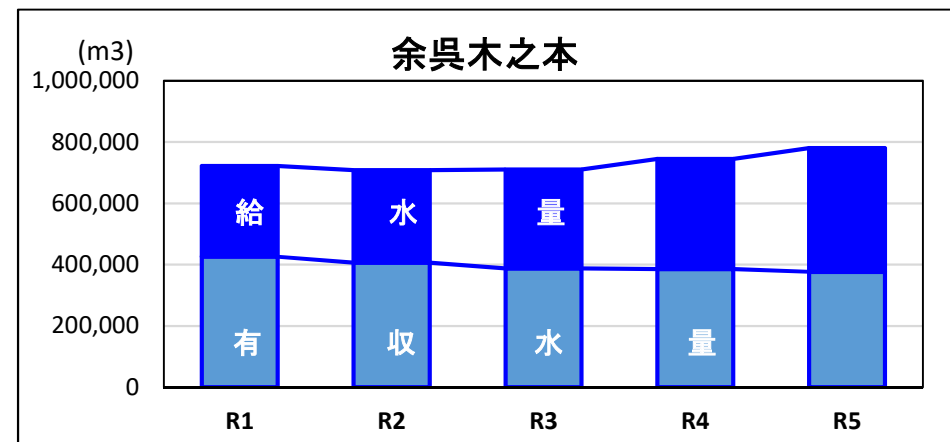
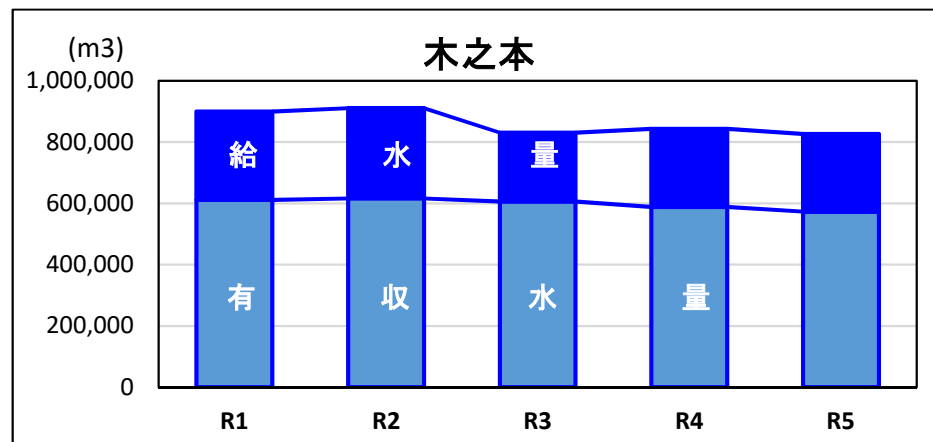
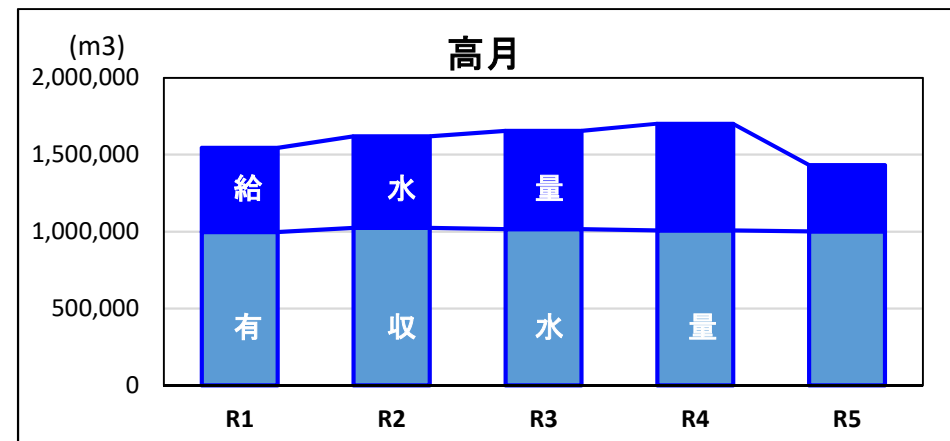
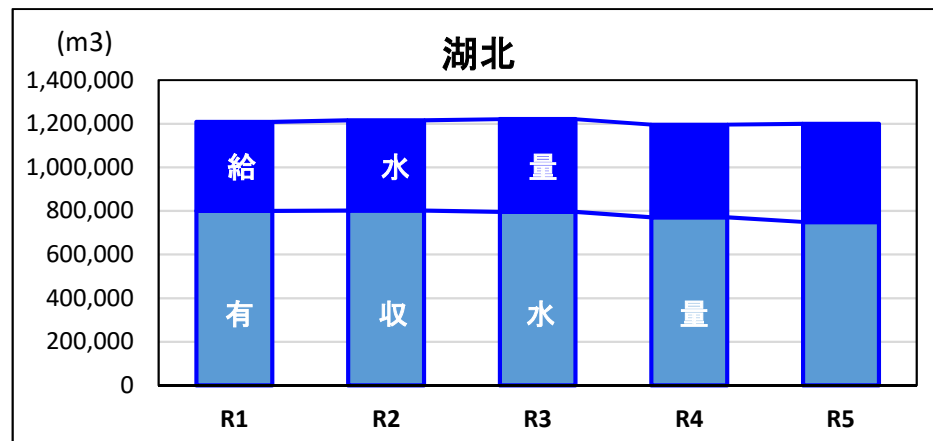
項目	区域	令和5年度	令和4年度	増減(率)	
年間給水量	企業団	9,133,242 m3	9,254,569 m3	△ 121,327 m3	(△ 1.3 %)
	びわ	1,200,275 m3	1,278,516 m3	△ 78,241 m3	(△ 6.1 %)
	浅井	2,008,410 m3	2,095,739 m3	△ 87,329 m3	(△ 4.2 %)
	湖北	1,199,345 m3	1,196,045 m3	3,300 m3	(0.3 %)
	高月	1,431,736 m3	1,701,236 m3	△ 269,500 m3	(△ 15.8 %)
	木之本	826,535 m3	843,761 m3	△ 17,226 m3	(△ 2.0 %)
	余呉木之本	780,511 m3	745,039 m3	35,472 m3	(4.8 %)
	西浅井	597,132 m3	543,088 m3	54,044 m3	(10.0 %)
	計	17,177,186 m3	17,657,993 m3	△ 480,807 m3	(△ 2.7 %)
年間有収水量	企業団	7,851,693 m3	7,985,661 m3	△ 133,968 m3	(△ 1.7 %)
	びわ	755,403 m3	783,268 m3	△ 27,865 m3	(△ 3.6 %)
	浅井	1,228,949 m3	1,260,943 m3	△ 31,994 m3	(△ 2.5 %)
	湖北	749,324 m3	770,493 m3	△ 21,169 m3	(△ 2.7 %)
	高月	1,000,911 m3	1,007,774 m3	△ 6,863 m3	(△ 0.7 %)
	木之本	573,027 m3	587,821 m3	△ 14,794 m3	(△ 2.5 %)
	余呉木之本	376,511 m3	385,334 m3	△ 8,823 m3	(△ 2.3 %)
	西浅井	381,318 m3	393,748 m3	△ 12,430 m3	(△ 3.2 %)
	計	12,917,136 m3	13,175,042 m3	△ 257,906 m3	(△ 2.0 %)
有収率	企業団	86.0 %	86.3 %	△ 0.3 P	
	びわ	62.9 %	61.3 %	1.6 P	
	浅井	61.2 %	60.2 %	1.0 P	
	湖北	62.5 %	64.4 %	△ 1.9 P	
	高月	69.9 %	59.2 %	10.7 P	
	木之本	69.3 %	69.7 %	△ 0.4 P	
	余呉木之本	48.2 %	51.7 %	△ 3.5 P	
	西浅井	63.9 %	72.5 %	△ 8.6 P	
	計	75.2 %	74.6 %	0.6 P	

※有収率＝年間有収水量÷年間給水量

※給水量と有収水量の差が、漏水や火災の消火用水です。

給水量・有収水量の推移





2

収益的収支の状況

消費税抜きの損益ベースで、収入では、使用水量の減少により水道料金が昨年度より2.0%減少する一方で、能登半島地震復旧支援費用を求償したため雑収益が増加し、収入全体では前年度より0.4%減少しました。

支出では、能登半島地震復旧支援経費や、廃止施設を帳簿から除却したため資産減耗費が増加しましたが、支払利息の減少や、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから、支出全体では前年度に比べ1.0%減少しました。

(税抜)(千円)

収入	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)給水収益	1,257,403	117,258	189,902	117,214	123,184	121,223	61,468	59,495	2,047,147
(2)受託工事収益	16,426	1,495	52	30	6,892	167	0	3	25,065
(3)受託事業収益	45,831	4,428	6,728	4,410	5,141	3,356	2,545	2,635	75,074
(4)その他営業収益	13,570	657	1,003	1,278	570	1,070	167	228	18,543
(5)受取利息	5,728	2,026	2,492	1,924	1,702	425	242	0	14,539
(6)加入金	52,594	4,200	6,900	2,840	3,480	680	140	820	71,654
(7)負担金	33,227	2,100	8,074	5,225	2,905	1,530	3,595	3,879	60,535
(8)長期前受金戻入	165,410	18,758	13,339	15,059	30,735	39,470	40,057	15,788	338,616
(9)雑収益	11,561	36	536	0	158	3	0	151	12,445
総収入	1,601,750	150,958	229,026	147,980	174,767	167,924	108,214	82,999	2,663,618

支出	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)原浄水費	219,185	19,556	33,713	15,900	29,513	36,101	22,525	16,066	392,559
(2)給配水費	145,412	3,423	12,977	4,402	14,086	3,336	2,937	1,491	188,064
(3)業務費	119,691	15,105	13,584	4,521	10,294	3,770	2,941	3,221	173,127
(4)総係費	128,867	776	1,526	697	756	502	259	287	133,670
(5)減価償却費	566,513	44,159	83,787	80,475	82,207	97,339	65,969	52,548	1,072,997
(6)資産減耗費	1,842	144	40,351	10,836	0	149	11,439	9,307	74,068
(7)その他営業費用	4,810	299	497	1,009	263	880	73	68	7,899
(8)支払利息	70,454	3,173	10,241	6,304	10,672	16,166	5,328	5,733	128,071
(9)雑支出	13,688	424	1,005	401	845	734	832	201	18,130
(10)予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総支出	1,270,462	87,059	197,681	124,545	148,636	158,977	112,303	88,922	2,188,585
純利益	331,288	63,899	31,345	23,435	26,131	8,947	△ 4,089	△ 5,923	475,033
当年度未処分利益剰余金	868,082	284,861	262,242	395,136	296,458	△ 184,732	56,329	5,480	1,983,856
減債積立金積立	400,000	60,000	30,000	20,000	20,000	0	0	0	530,000

(1) 企業団水道事業

(税抜)(千円)

	税込	(税抜)
収入	1,736,479 千円 (	1,601,750 千円)
支出	1,394,616 千円 (	1,270,462 千円)
差引	331,288 千円	
令和4年度繰越利益剰余金	536,794 千円	
令和5年度未処分利益剰余金	868,082 千円	
(減債積立金積立)	400,000 千円)	

令和5年度は能登半島地震復旧支援(能登町)によりその他の費用が増加し、その費用を能登町に請求したため、その他収入が増加しました。

また、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少しました。

この結果、差引3億3,128万8千円の黒字となり、この利益と繰越利益剰余金とを合わせた8億6,808万2千円から4億円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的収入)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	1,736,479	1,749,794	△ 13,315 (△ 0.8%)
水道料金	1,383,143	1,407,985	△ 24,842 (△ 1.8%)
受託工事収益	17,335	42,722	△ 25,387 (△ 59.4%)
受託事業収益	45,831	44,608	1,223 (2.7%)
加入金	57,854	52,274	5,580 (10.7%)
負担金	33,973	21,095	12,878 (61.0%)
長期前受金戻入	165,410	166,983	△ 1,573 (△ 0.9%)
その他	32,933	14,127	18,806 (133.1%)

※ 負担金内訳

消火栓設置に伴う施設増加維持管理費15,279千円
(うち長浜市13,251千円、米原市2,028千円)

児童手当に要する経費2,807千円

(うち長浜市2,589千円、米原市218千円)

公営企業会計システム負担金1,086千円(長浜市)

上下水道料金システム改修負担金5,239千円(長浜市)

水道メーター交換に係る経費1,918千円(米原市)

職員派遣にかかる負担金7,644千円(長浜市)

(収益的支出)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	1,394,616	1,441,727	△ 47,111 (△ 3.3%)
原浄水費	236,127	256,346	△ 20,219 (△ 7.9%)
給配水費	149,238	166,963	△ 17,725 (△ 10.6%)
業務費	124,865	125,805	△ 940 (△ 0.7%)
総係費	129,634	135,563	△ 5,929 (△ 4.4%)
減価償却費 資産減耗費	568,355	570,758	△ 2,403 (△ 0.4%)
支払利息	70,454	84,596	△ 14,142 (△ 16.7%)
その他の費用	19,419	7,570	11,849 (156.5%)
消費税	96,524	94,126	2,398 (2.5%)

(2) びわ上水道事業

	税込	(税抜)
収入	163,189 千円 (	150,958 千円)
支出	97,959 千円 (	87,059 千円)
差引		63,899 千円
令和4年度繰越利益剰余金		220,962 千円
令和5年度未処分利益剰余金		284,861 千円
(減債積立金積立		60,000 千円)

(収益的収入)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	163,189	162,582	607 (0.4 %)
水道料金	128,983	134,006	△ 5,023 (△ 3.7 %)
受託工事収益	1,522	654	868 (132.7 %)
受託事業収益	4,428	3,741	687 (18.4 %)
加入金	4,620	1,672	2,948 (176.3 %)
負担金	2,100	2,100	0 (0.0 %)
長期前受金戻入	18,758	18,983	△ 225 (△ 1.2 %)
その他	2,778	1,426	1,352 (94.8 %)

※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費2,100千円

令和5年度は、メーター交換(8年ごと)が多い年度であったため、業務費が増加し、下水道からの受託事業収益が増加しました。

また、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少しました。

結果として、差引6,389万9千円の黒字となり、6千万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的支出)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	97,959	103,732	△ 5,773 (△ 5.6 %)
原浄水費	20,520	22,855	△ 2,335 (△ 10.2 %)
給配水費	3,748	8,413	△ 4,665 (△ 55.4 %)
業務費	15,559	12,334	3,225 (26.1 %)
総係費	843	619	224 (36.2 %)
減価償却費 資産減耗費	44,303	44,595	△ 292 (△ 0.7 %)
支払利息	3,173	4,433	△ 1,260 (△ 28.4 %)
その他の費用	725	634	91 (14.4 %)
消費税	9,088	9,849	△ 761 (△ 7.7 %)

(3) 浅井上水道事業

	税込	(税抜)
収入	248,793 千円 (	229,026 千円)
支出	211,685 千円 (	197,681 千円)
差引		31,345 千円
令和4年度繰越利益剰余金		230,897 千円
令和5年度未処分利益剰余金		262,242 千円
(減債積立金積立)		30,000 千円)

(収益的収入)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	248,793	249,706	△ 913 (△ 0.4 %)
水道料金	208,892	214,474	△ 5,582 (△ 2.6 %)
受託工事収益	57	32	25 (78.1 %)
受託事業収益	6,728	6,898	△ 170 (△ 2.5 %)
加入金	7,590	3,762	3,828 (101.8 %)
負担金	8,074	8,079	△ 5 (△ 0.1 %)
長期前受金戻入	13,339	14,150	△ 811 (△ 5.7 %)
その他	4,113	2,311	1,802 (78.0 %)

※ 負担金内訳
 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費3,000千円
 簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費5,074千円
 (長浜市)

漏水修理の増加により給配水費が増加したほか、廃止施設を帳簿から除却したため資産減耗費が増加したことにより、支出が14.5%増加しました。

また、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少しました。

結果として、令和5年度は3,134万5千円の黒字となり、このうち3千万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的支出)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	211,685	184,822	26,863 (14.5 %)
原浄水費	36,238	44,175	△ 7,937 (△ 18.0 %)
給配水費	14,238	9,195	5,043 (54.8 %)
業務費	14,147	13,867	280 (2.0 %)
総係費	1,632	979	653 (66.7 %)
減価償却費 資産減耗費	124,138	90,349	33,789 (37.4 %)
支払利息	10,241	10,825	△ 584 (△ 5.4 %)
その他の費用	1,506	1,297	209 (16.1 %)
消費税	9,545	14,135	△ 4,590 (△ 32.5 %)

(4) 湖北簡易水道事業

	税込	(税抜)
収入	160,104 千円 (	147,980 千円)
支出	137,236 千円 (	124,545 千円)
差引	23,435 千円	
令和4年度繰越利益剰余金	371,701 千円	
令和5年度未処分利益剰余金	395,136 千円	

(減債積立金積立) 20,000 千円)

(収益的収入) (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	160,104	157,770	2,334 (1.5 %)
水道料金	128,935	132,791	△ 3,856 (△ 2.9 %)
受託工事収益	33	4	29 (725.0 %)
受託事業収益	4,409	4,328	81 (1.9 %)
加入金	3,124	2,068	1,056 (51.1 %)
負担金	5,225	5,294	△ 69 (△ 1.3 %)
長期前受金戻入	15,059	11,245	3,814 (33.9 %)
その他	3,319	2,040	1,279 (62.7 %)

※ 負担金内訳
 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,990千円
 簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費3,235千円
 (長浜市)

廃止施設を帳簿から除却したため、収入では長期前受金戻入が、支出では資産減耗費が増加しました。

また、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少しました。

結果として、令和5年度は2,343万5千円の黒字となり、このうち2千万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的支出) (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	137,236	118,445	18,791 (15.9 %)
原浄水費	16,871	20,466	△ 3,595 (△ 17.6 %)
給配水費	4,806	4,214	592 (14.0 %)
業務費	4,858	4,029	829 (20.6 %)
総係費	762	603	159 (26.4 %)
減価償却費 資産減耗費	91,311	76,760	14,551 (19.0 %)
支払利息	6,304	6,539	△ 235 (△ 3.6 %)
その他の費用	1,416	1,449	△ 33 (△ 2.3 %)
消費税	10,908	4,385	6,523 (148.8 %)

(5) 高月上水道事業

	税込	(税抜)
収入	189,090 千円 (	174,767 千円)
支出	152,428 千円 (	148,636 千円)
差引		26,131 千円
令和4年度繰越利益剰余金		270,327 千円
令和5年度未処分利益剰余金		296,458 千円
(減債積立金積立		20,000 千円)

(収益的収入)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	189,090	186,915	2,175 (1.2 %)
水道料金	135,503	136,002	△ 499 (△ 0.4 %)
受託工事収益	7,210	2,457	4,753 (193.4 %)
受託事業収益	5,141	6,245	△ 1,104 (△ 17.7 %)
加入金	3,828	2,706	1,122 (41.5 %)
負担金	2,905	2,948	△ 43 (△ 1.5 %)
長期前受金戻入	30,735	34,695	△ 3,960 (△ 11.4 %)
その他	3,768	1,862	1,906 (102.4 %)

※ 負担金内訳
 消火栓設置に伴う施設増加維持管理費2,220千円
 簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費685千円
 (長浜市)

公共工事等による水道管の支障移設工事のため、収入では受託工事収益が、支出では給配水費が増加しました。

また、下水道事業に伴い布設替えを行った管路の償却終了に伴い減価償却費が減少し、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少しました。

これらの結果、令和5年度は2,613万1千円の黒字となりました。このうち2千万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

(収益的支出)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	152,428	170,671	△ 18,243 (△ 10.7 %)
原浄水費	31,463	33,759	△ 2,296 (△ 6.8 %)
給配水費	15,467	14,414	1,053 (7.3 %)
業務費	10,682	12,016	△ 1,334 (△ 11.1 %)
総係費	827	654	173 (26.5 %)
減価償却費 資産減耗費	82,207	88,761	△ 6,554 (△ 7.4 %)
支払利息	10,673	11,273	△ 600 (△ 5.3 %)
その他の費用	1,109	985	124 (12.6 %)
消費税	0	8,809	△ 8,809 (△ 100.0 %)

(6) 木之本簡易水道事業

	税込	(税抜)
収入	181,184 千円 (	167,924 千円)
支出	162,025 千円 (	158,977 千円)
差引	8,947 千円	
令和4年度繰越利益剰余金	△ 193,679 千円	
令和5年度未処分利益剰余金	△ 184,732 千円	

令和4年度に完了した賤ヶ岳橋更新に伴う支障移設工事の減価償却が始まったため、収入では長期前受金戻入が、支出では減価償却費が増加しました。

企業債の支払利息や減価償却だけでなく、浄水場の維持管理費用も高額で大きな負担となっています。

あらゆるコスト削減とともに、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少しました。

令和5年度は894万7千円の黒字となりましたが、1億8千万円を超える累積赤字となっています。

(収益的収入)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	181,184	184,067	△ 2,883 (△ 1.6 %)
水道料金	133,345	135,837	△ 2,492 (△ 1.8 %)
受託工事収益	184	8	176 (2,200.0 %)
受託事業収益	3,356	3,742	△ 386 (△ 10.3 %)
加入金	748	4,246	△ 3,498 (△ 82.4 %)
負担金	1,530	1,530	0 (0.0 %)
長期前受金戻入	39,470	37,864	1,606 (4.2 %)
その他	2,551	840	1,711 (203.7 %)

※ 負担金内訳
消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,530千円

(収益的支出)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	162,025	181,919	△ 19,894 (△ 10.9 %)
原浄水費	38,517	41,286	△ 2,769 (△ 6.7 %)
給配水費	3,629	14,206	△ 10,577 (△ 74.5 %)
業務費	4,062	4,857	△ 795 (△ 16.4 %)
総係費	549	434	115 (26.5 %)
減価償却費 資産減耗費	97,488	95,363	2,125 (2.2 %)
支払利息	16,166	17,370	△ 1,204 (△ 6.9 %)
その他の費用	1,614	1,635	△ 21 (△ 1.3 %)
消費税	0	6,768	△ 6,768 (△ 100.0 %)

(7) 余呉木之本簡易水道事業

	税込	(税抜)
収入	120,933 千円 (	108,214 千円)
支出	114,600 千円 (	112,303 千円)
差引	△ 4,089 千円	
令和4年度繰越利益剰余金	60,418 千円	
令和5年度未処分利益剰余金	56,329 千円	

令和4年8月豪雨で被災した施設の除却を行ったため、収入では長期前受金戻入が、支出では資産減耗費が増加しました。また、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少し、管路の修繕を職員で行うことにより給配水費が減少しましたが、結果として、令和5年度は、408万9千円の赤字となりました。

(収益的収入)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	120,933	112,673	8,260 (7.3 %)
水道料金	67,615	68,537	△ 922 (△ 1.3 %)
受託工事収益	0	4	△ 4 (△ 100.0 %)
受託事業収益	2,545	2,534	11 (0.4 %)
加入金	154	220	△ 66 (△ 30.0 %)
負担金	3,595	3,631	△ 36 (△ 1.0 %)
長期前受金戻入	40,057	37,610	2,447 (6.5 %)
その他	6,967	137	6,830 (4,985.4 %)

※ 負担金内訳

消火栓設置に伴う施設増加維持管理費904千円

簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費2,691千円

(長浜市)

(収益的支出)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	114,600	115,782	△ 1,182 (△ 1.0 %)
原浄水費	24,283	28,055	△ 3,772 (△ 13.4 %)
給配水費	3,213	5,151	△ 1,938 (△ 37.6 %)
業務費	3,178	3,099	79 (2.5 %)
総係費	284	226	58 (25.7 %)
減価償却費 資産減耗費	77,408	69,543	7,865 (11.3 %)
支払利息	5,328	5,431	△ 103 (△ 1.9 %)
その他の費用	906	515	391 (75.9 %)
消費税	0	3,762	△ 3,762 (△ 100.0 %)

(8) 西浅井簡易水道事業

	税込	(税抜)
収入	89,049 千円 (	82,999 千円)
支出	97,155 千円 (	88,922 千円)
差引	△ 5,923 千円	
令和4年度繰越利益剰余金	11,403 千円	
令和5年度未処分利益剰余金	5,480 千円	

人口減少に伴い使用水量が減少しており、水道料金収入が3.1%減少しました。また、廃止施設を帳簿から除却したため、収入では長期前受金戻入が、支出では資産減耗費が増加しました。

また、物価高騰に対する電力会社への補助により動力費が抑制されたことから原浄水費が減少しました。

結果として、令和5年度は592万3千円の赤字となりました。

(収益的収入)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業収益	89,049	88,823	226 (0.3 %)
水道料金	65,445	67,510	△ 2,065 (△ 3.1 %)
受託工事収益	3	4	△ 1 (△ 25.0 %)
受託事業収益	2,634	2,852	△ 218 (△ 7.6 %)
加入金	902	1,254	△ 352 (△ 28.1 %)
負担金	3,879	4,293	△ 414 (△ 9.6 %)
長期前受金戻入	15,788	12,550	3,238 (25.8 %)
その他	398	360	38 (10.6 %)

※ 負担金内訳

消火栓設置に伴う施設増加維持管理費1,005千円

簡易水道の企業債に対する利息支払額の1/2に相当する経費2,874千円

(長浜市)

(収益的支出)

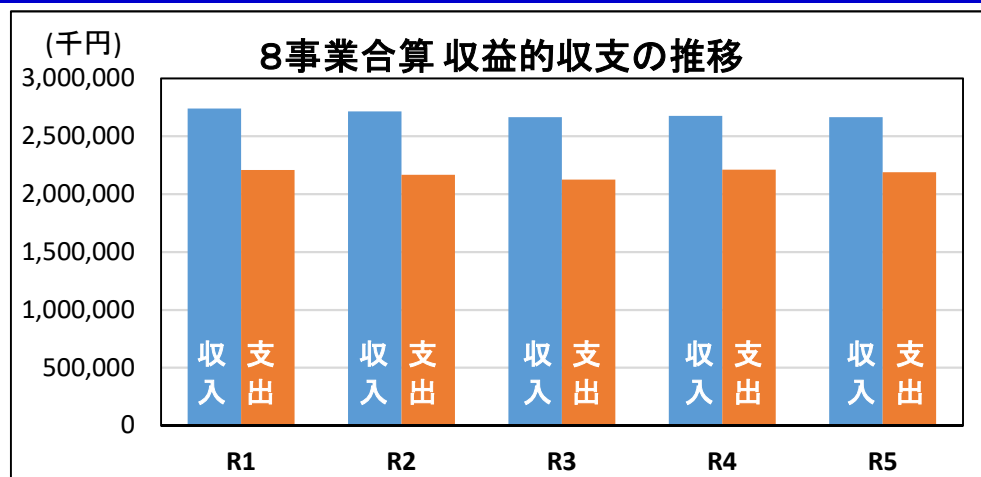
(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
水道事業費用	97,155	95,495	1,660 (1.7 %)
原浄水費	17,176	22,510	△ 5,334 (△ 23.7 %)
給配水費	1,625	2,782	△ 1,157 (△ 41.6 %)
業務費	3,450	3,328	122 (3.7 %)
総係費	314	249	65 (26.1 %)
減価償却費 資産減耗費	61,855	52,856	8,999 (17.0 %)
支払利息	5,733	6,565	△ 832 (△ 12.7 %)
その他の費用	273	941	△ 668 (△ 71.0 %)
消費税	6,729	6,264	465 (7.4 %)

(9) 8事業合算

	税込	(税抜)
収入	2,888,821 千円 (	2,663,618 千円)
支出	2,367,704 千円 (	2,188,585 千円)
差引	475,033 千円	
令和4年度繰越利益剰余金	1,508,823 千円	
令和5年度未処分利益剰余金	1,983,856 千円	

(減債積立金積立 530,000 千円)



(収益的収入)

(税込)

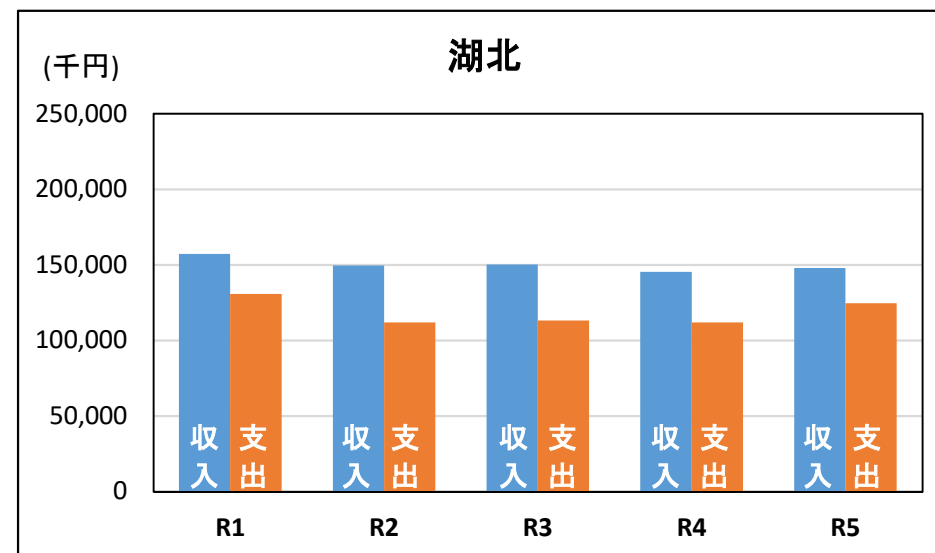
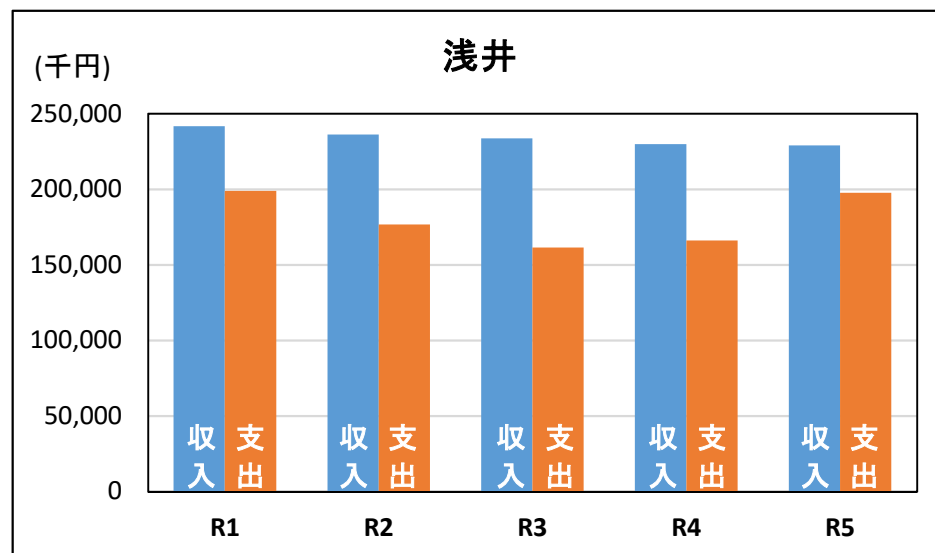
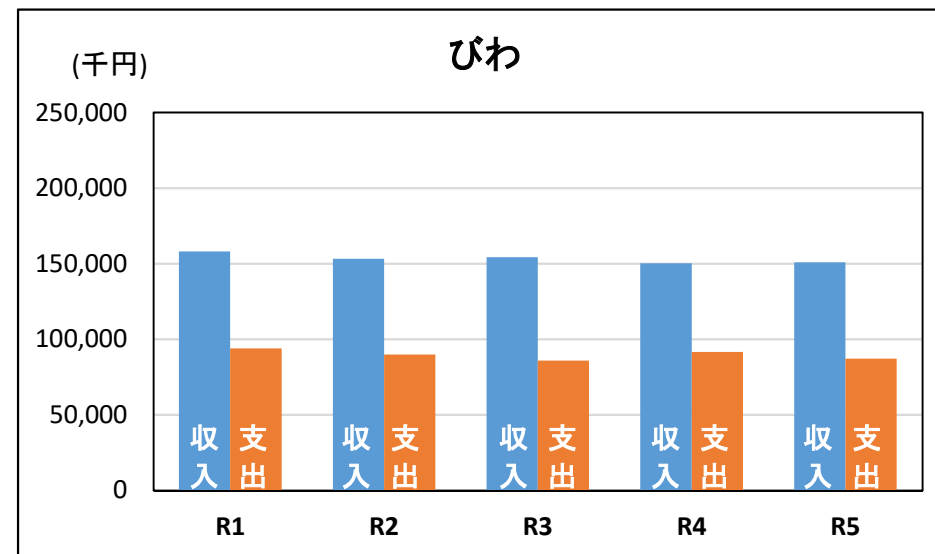
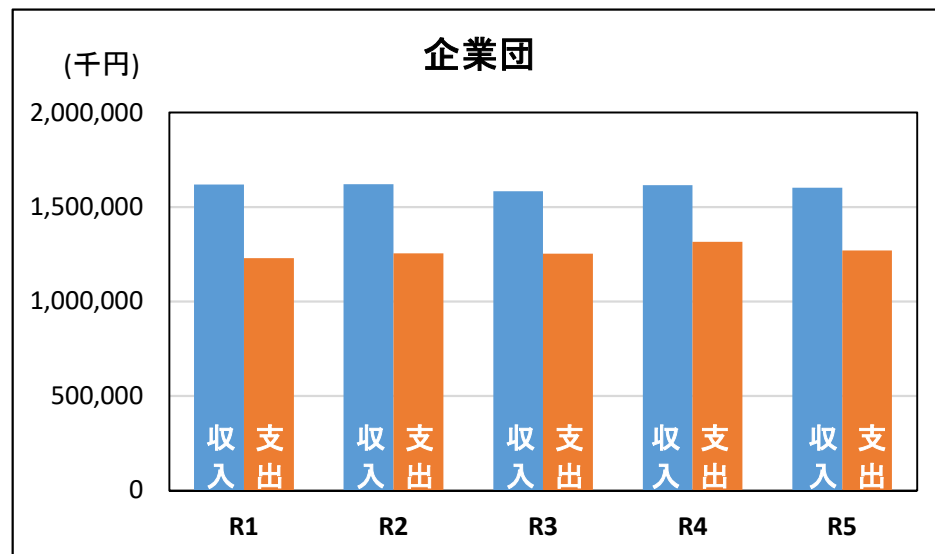
科目	令和5年度 千円	令和4年度 千円	前年度との比較 (増減率) 千円
水道事業 収益	2,888,821	2,892,330	△ 3,509 (△ 0.1%)
水道料金	2,251,861	2,297,142	△ 45,281 (△ 2.0%)
受託工事 収益	26,344	45,885	△ 19,541 (△ 42.6%)
受託事業 収益	75,072	74,948	124 (0.2%)
加入金	78,820	68,202	10,618 (15.6%)
負担金	61,281	48,970	12,311 (25.1%)
長期前受金 戻入	338,616	334,080	4,536 (1.4%)
その他	56,827	23,103	33,724 (146.0%)

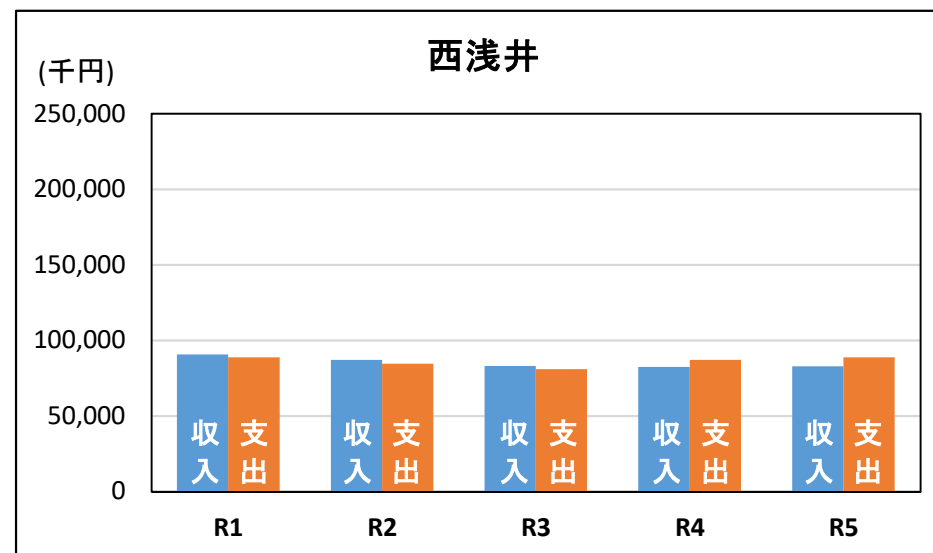
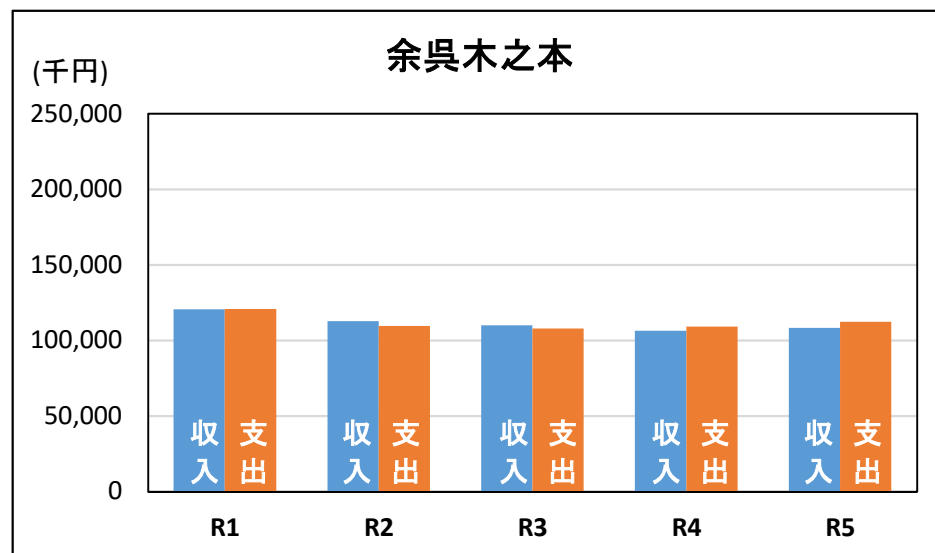
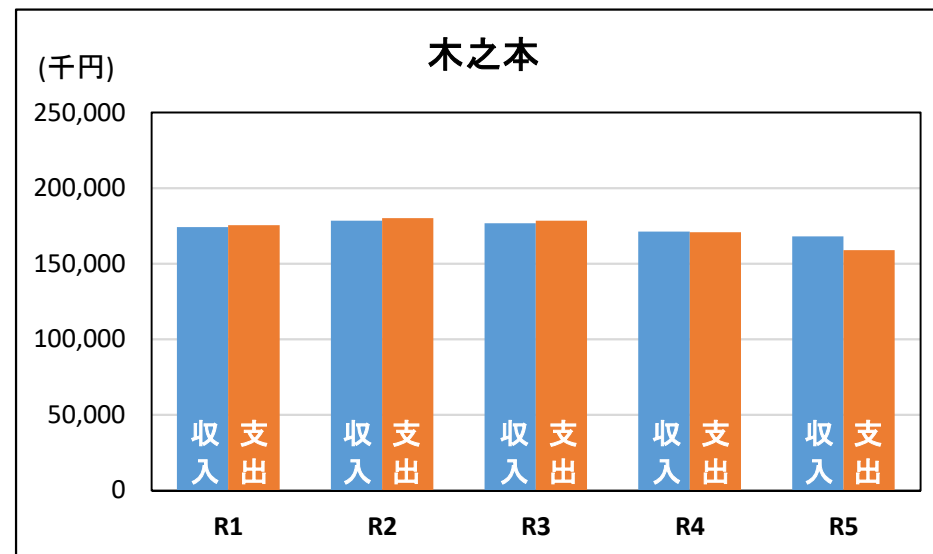
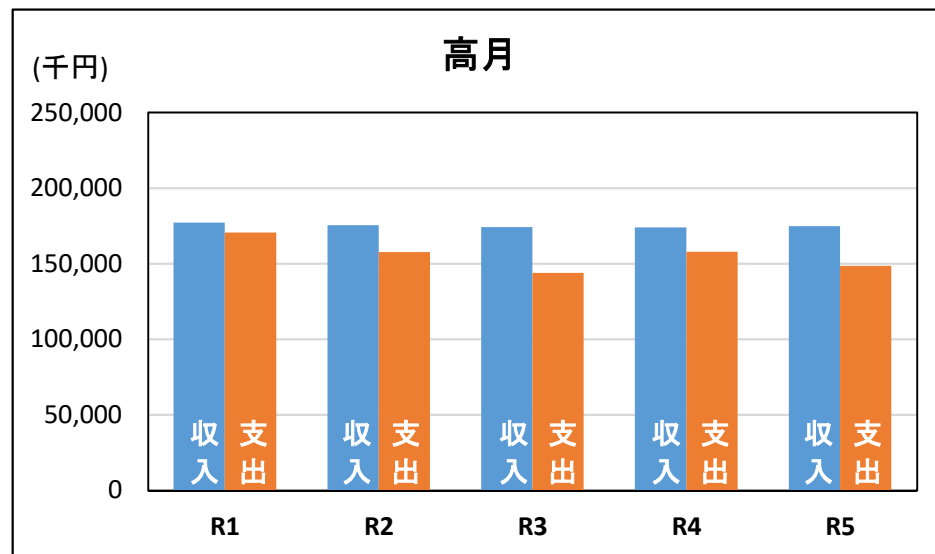
(収益的支出)

(税込)

科目	令和5年度 千円	令和4年度 千円	前年度との比較 (増減率) 千円
水道事業 費用	2,367,704	2,412,593	△ 44,889 (△ 1.9%)
原浄水費	421,195	469,452	△ 48,257 (△ 10.3%)
給配水費	195,964	225,338	△ 29,374 (△ 13.0%)
業務費	180,801	179,335	1,466 (0.8%)
総係費	134,845	139,327	△ 4,482 (△ 3.2%)
減価償却費 資産減耗費	1,147,065	1,088,985	58,080 (5.3%)
支払利息	128,072	147,032	△ 18,960 (△ 12.9%)
その他の 費用	26,968	15,026	11,942 (79.5%)
消費税	132,794	148,098	△ 15,304 (△ 10.3%)

収益的収支の推移





3 資本的収支の状況

地域水道ビジョンに基づく施設の統廃合や老朽施設の更新、令和4年8月豪雨で被災した余呉木之本簡易水道事業施設の復旧工事、企業債の元金償還等を行い、財源として、企業債や損益勘定留保資金を中心とした内部留保資金を使用したほか、企業団、びわ水道事業統合事業、高山浄水場急速ろ過設備増設工事、余呉木之本災害復旧工事には一部に国庫補助金を財源としました。

なお、一部の工事につきましては、令和6年度に繰り越しています。

(税込)(千円)

収入	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)企業債	121,500	17,300	96,400	19,300	108,500	120,000	157,300	4,100	644,400
(2)出資債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3)補助金	0	5,062	32,838	0	0	0	35,487	0	73,387
(4)分担金	1,909	0	45,787	33,010	5,738	4,659	21,667	38,237	151,007
総収入	123,409	22,362	175,025	52,310	114,238	124,659	214,454	42,337	868,794
繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	△ 21,630	0	△ 21,630

支出	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
(1)建設改良費	129,763	24,143	134,217	19,303	129,431	124,749	171,880	4,158	737,644
(2)営業設備費	5,782	23	437	62	87	22	12	14	6,439
(3)企業債償還金	540,355	43,581	82,408	65,642	51,390	77,062	43,086	76,096	979,620
(4)予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総支出	675,900	67,747	217,062	85,007	180,908	201,833	214,978	80,268	1,723,703
差引	△ 552,491	△ 45,385	△ 42,037	△ 32,697	△ 66,670	△ 77,174	△ 22,154	△ 37,931	△ 876,539
補填財源	552,491	45,385	42,037	32,697	66,670	77,174	22,154	37,931	876,539
消費税	12,068	1,731	6,752	0	11,359	10,935	11,233	0	54,078
減債積立金	300,000	30,000	30,000	10,000	0	0	0	0	370,000
損益勘定留保資金									
過年度分	240,423	13,654	5,285	22,697	55,311	66,239	10,921	23,824	438,354
当年度分	0	0	0	0	0	0	0	14,107	14,107

(1) 企業団水道事業

	税込	
収入	123,409 千円	
支出	675,900 千円	
差引	△ 552,491 千円	
不足分補てん財源		
当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	12,068 千円	
減債積立金	300,000 千円	
損益勘定留保資金（過年度分）	240,423 千円	
（当年度分）	0 千円	

継続事業として実施している八条山配水池への送水管布設替工事や舗装復旧工事等を行い、これらの財源として企業債や分担金を充てました。

また、企業債の元金5億4,035万5千円を返済しています。

下坂浜浄水場浄水設備更新工事や配水管布設替工事の一部を令和6年度に繰り越して実施します。

（資本的収入）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 （増減率）
	千円	千円	千円
資本的収入	123,409	113,566	9,843 （ 8.7 % ）
企業債	121,500	88,300	33,200 （ 37.6 % ）
出資債	0	0	0 （ — % ）
補助金	0	1,228	△ 1,228 （ △ 100.0 % ）
分担金	1,909	24,038	△ 22,129 （ △ 92.1 % ）

（資本的支出）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 （増減率）
	千円	千円	千円
資本的支出	675,900	772,337	△ 96,437 （ △ 12.5 % ）
建設改良費	129,763	153,971	△ 24,208 （ △ 15.7 % ）
営業設備費	5,782	11,047	△ 5,265 （ △ 47.7 % ）
企業債償還金	540,355	607,319	△ 66,964 （ △ 11.0 % ）
予備費	0	0	0 （ — % ）

(2) びわ上水道事業

	税込
収入	22,362 千円
支出	67,747 千円
差引	△ 45,385 千円
不足分補てん財源	

当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	1,731 千円
減債積立金	30,000 千円
損益勘定留保資金（過年度分）	13,654 千円
（当年度分）	0 千円

令和5年度は水道事業統合に伴う配水管布設工事および落合配水場改造設計業務を行い、企業債および国庫補助金を財源としました。その他企業債の元金4,358万1千円を返済しています。

（資本的収入）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 （増減率）
	千円	千円	千円
資本的収入	22,362	7,895	14,467 （ 183.2 % ）
企業債	17,300	5,900	11,400 （ 193.2 % ）
出資債	0	0	0 （ — % ）
補助金	5,062	1,995	3,067 （ 153.7 % ）
分担金	0	0	0 （ — % ）

（資本的支出）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 （増減率）
	千円	千円	千円
資本的支出	67,747	50,624	17,123 （ 33.8 % ）
建設改良費	24,143	7,984	16,159 （ 202.4 % ）
営業設備費	23	39	△ 16 （ △ 41.0 % ）
企業債償還金	43,581	42,601	980 （ 2.3 % ）
予備費	0	0	0 （ — % ）

(3) 浅井上水道事業

	税込
収入	175,025 千円
支出	217,062 千円
差引	△ 42,037 千円

不足分補てん財源

当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額

減債積立金

損益勘定留保資金（過年度分）

（当年度分）

6,752 千円

30,000 千円

5,285 千円

0 千円

高山浄水場急速ろ過設備増設工事を行い、企業債や国庫補助金を財源としました。また、企業債の元金8,240万8千円を返済しています。

継続事業である高山浄水場急速ろ過設備増設や令和4年度からの繰越工事である野村浄水場曝気設備設置、令和5年度事業の七尾高区中継ポンプ場改修や配水管布設工事等の一部を令和6年度に繰り越して実施します。

（資本的収入）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	175,025	80,353	94,672 (117.8 %)
企業債	96,400	41,100	55,300 (134.5 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	32,838	0	32,838 (— %)
分担金	45,787	39,253	6,534 (16.6 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金

簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費40,736千円

（資本的支出）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	217,062	126,654	90,408 (71.4 %)
建設改良費	134,217	43,115	91,102 (211.3 %)
営業設備費	437	61	376 (616.4 %)
企業債償還金	82,408	83,478	△ 1,070 (△ 1.3 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(4) 湖北簡易水道事業

	税込
収入	52,310 千円
支出	85,007 千円
差引	△ 32,697 千円
不足分補てん財源	
当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	0 千円
減債積立金	10,000 千円
損益勘定留保資金（過年度分）	22,697 千円
（当年度分）	0 千円

企業債を財源として、西部地区の配水管布設替工事後の舗装復旧工事を完了しました。その他企業債の元金6,564万2千円を返済しました。

継続事業である西部地区や山脇河毛地区の配水管布設替工事や、令和4年度から繰り越している中部浄水場電気盤更新、令和5年度事業の浄水場濁度計設置工事を令和6年度に繰り越して実施します。

（資本的収入） (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	52,310	129,074	△ 76,764 (△ 59.5 %)
企業債	19,300	91,900	△ 72,600 (△ 79.0 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	33,010	37,174	△ 4,164 (△ 11.2 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費33,010千円

（資本的支出） (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	85,007	164,773	△ 79,766 (△ 48.4 %)
建設改良費	19,303	95,192	△ 75,889 (△ 79.7 %)
営業設備費	62	51	11 (21.6 %)
企業債償還金	65,642	69,530	△ 3,888 (△ 5.6 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(5) 高月上水道事業

	税込	
収入	114,238 千円	
支出	180,908 千円	
差引	△ 66,670 千円	
不足分補てん財源		
当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	11,359 千円	
減債積立金	0 千円	
損益勘定留保資金（過年度分）	55,311 千円	
（当年度分）	0 千円	

令和3年度から繰り越していた長浜北部地域水道事業統合認可業務や統合に伴う高月新水源築造工事、配水管布設替工事等を完了し、企業債や自己資金を財源としました。その他企業債の元金5,139万円を返済しました。

継続事業の高月町森本地区、高野地区の配水管布設替工事や、高月新浄水場設計業務を令和6年度に繰り越して実施します。

（資本的収入） (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	114,238	14,895	99,343 (667.0 %)
企業債	108,500	9,200	99,300 (1,079.3 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	5,738	5,695	43 (0.8 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費5,738千円

（資本的支出） (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	180,908	59,587	121,321 (203.6 %)
建設改良費	129,431	9,330	120,101 (1,287.3 %)
営業設備費	87	82	5 (6.1 %)
企業債償還金	51,390	50,175	1,215 (2.4 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(6) 木之本簡易水道事業

	税込	
収入	124,659 千円	
支出	201,833 千円	
差引	△ 77,174 千円	
不足分補てん財源		
当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	10,935 千円	
減債積立金	0 千円	
損益勘定留保資金（過年度分）	66,239 千円	
（当年度分）	0 千円	

企業債を財源として、継続事業の木之本町廣瀬地区等の配水管布設替工事や、黒田浄水場電気盤更新の設計等浄水設備更新工事を行いました。その他企業債の元金7,706万2千円を返済しました。

継続事業の廣瀬地区配水管布設工事等を令和6年度に繰り越して実施します。

（資本的収入） (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	124,659	57,172	67,487 (118.0 %)
企業債	120,000	19,500	100,500 (515.4 %)
固定資産売却代金	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	4,659	37,672	△ 33,013 (△ 87.6 %)

（資本的支出） (税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	201,833	135,137	66,696 (49.4 %)
建設改良費	124,749	59,957	64,792 (108.1 %)
営業設備費	22	103	△ 81 (△ 78.6 %)
企業債償還金	77,062	75,077	1,985 (2.6 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(7) 余呉木之本簡易水道事業

税込

収入 214,454 千円

繰越工事資金 △ 21,630 千円

支出 214,978 千円

差引 △ 22,154 千円

不足分補てん財源

当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額

11,233 千円

減債積立金

0 千円

損益勘定留保資金（過年度分）

10,921 千円

（当年度分）

0 千円

（資本的収入）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	214,454	32,961	181,493 (550.6 %)
企業債	157,300	12,100	145,200 (1,200.0 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	35,487	0	35,487 (— %)
分担金	21,667	20,861	806 (3.9 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金

簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費21,667千円

令和4年8月豪雨で被災した施設の復旧工事を行い、国庫補助金や企業債を財源としました。また、JR踏切下の配水管布設替工事等を行い、財源として企業債を借りました。その他企業債の元金4,308万6千円を返済しました。

なお、企業債収入のうち21,630千円は繰越工事資金として令和6年度施工工事に充てる予定です。

（資本的支出）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	214,978	53,689	161,289 (300.4 %)
建設改良費	171,880	12,100	159,780 (1,320.5 %)
営業設備費	12	5	7 (140.0 %)
企業債償還金	43,086	41,584	1,502 (3.6 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(8) 西浅井簡易水道事業

	税込	
収入	42,337 千円	
支出	80,268 千円	
差引	△ 37,931 千円	
不足分補てん財源		
当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	0 千円	
減債積立金	0 千円	
損益勘定留保資金（過年度分）	23,824 千円	
（当年度分）	14,107 千円	

菅浦浄水場攪拌機更新工事や、令和4年度から繰り越していた集福寺浄水場薬品設備更新工事を完了し、財源として企業債を借りました。その他企業債の元金7,609万6千円を返済しました。

集福寺浄水場および永原中央浄水場の攪拌機更新工事を令和6年度に繰り越して実施します。

（資本的収入）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	42,337	42,016	321 (0.8 %)
企業債	4,100	4,400	△ 300 (△ 6.8 %)
出資債	0	0	0 (— %)
補助金	0	0	0 (— %)
分担金	38,237	37,616	621 (1.7 %)

※ 分担金のうち長浜市からの繰入金
簡易水道の企業債に対する元金償還額の1/2に相当する経費38,237千円

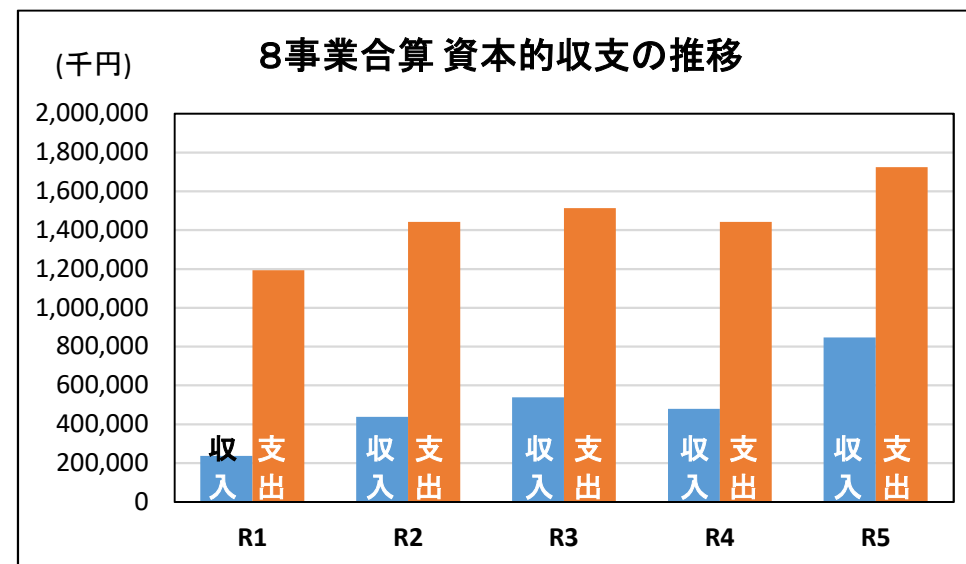
（資本的支出）

（税込）

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	80,268	79,440	828 (1.0 %)
建設改良費	4,158	4,534	△ 376 (△ 8.3 %)
営業設備費	14	19	△ 5 (△ 26.3 %)
企業債償還金	76,096	74,887	1,209 (1.6 %)
予備費	0	0	0 (— %)

(9) 8事業合算

収入	868,794 千円	税込
繰越工事資金	△ 21,630 千円	
支出	1,723,703 千円	
差引	△ 876,539 千円	
不足分補てん財源		
当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額	54,078 千円	
減債積立金	370,000 千円	
損益勘定留保資金（過年度分）	438,354 千円	
（当年度分）	14,107 千円	



(資本的収入)

(税込)

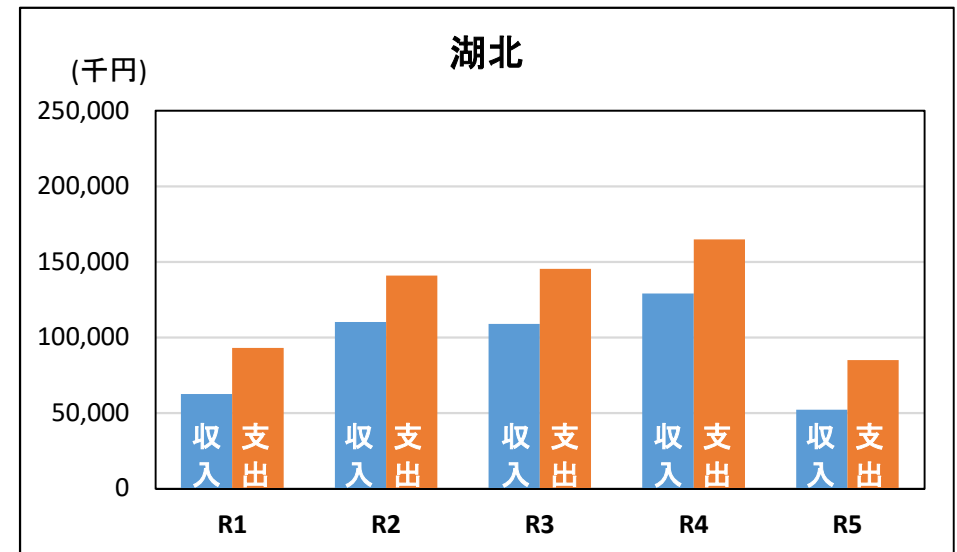
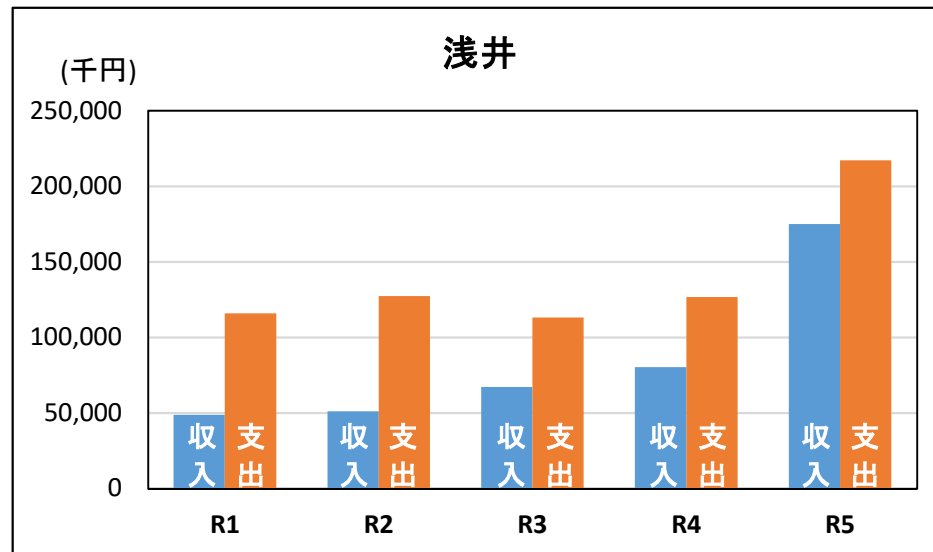
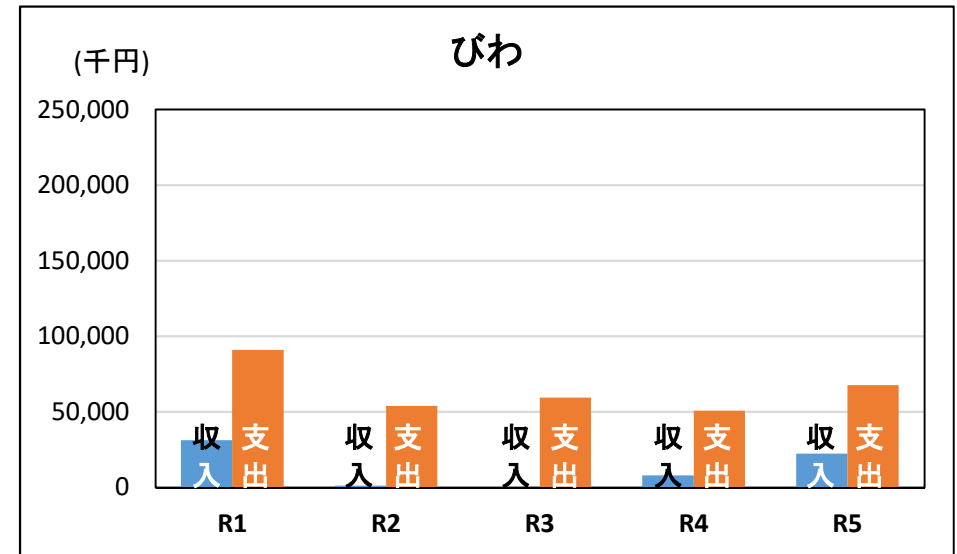
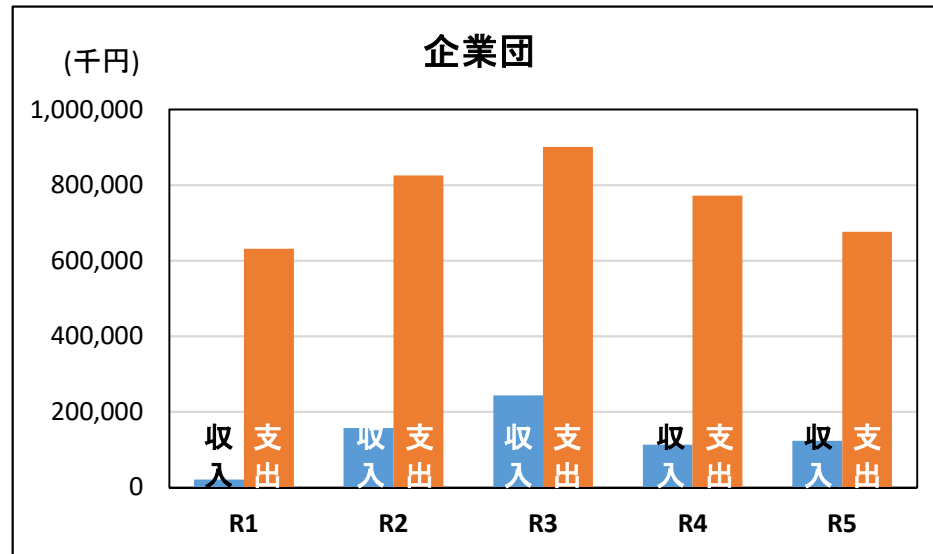
科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的収入	868,794	477,932	390,862 (81.8 %)
企業債	644,400	272,400	372,000 (136.6 %)
固定資産売却代金	0	0	0 (— %)
補助金	73,387	3,223	70,164 (2,177.0 %)
分担金	151,007	202,309	△ 51,302 (△ 25.4 %)

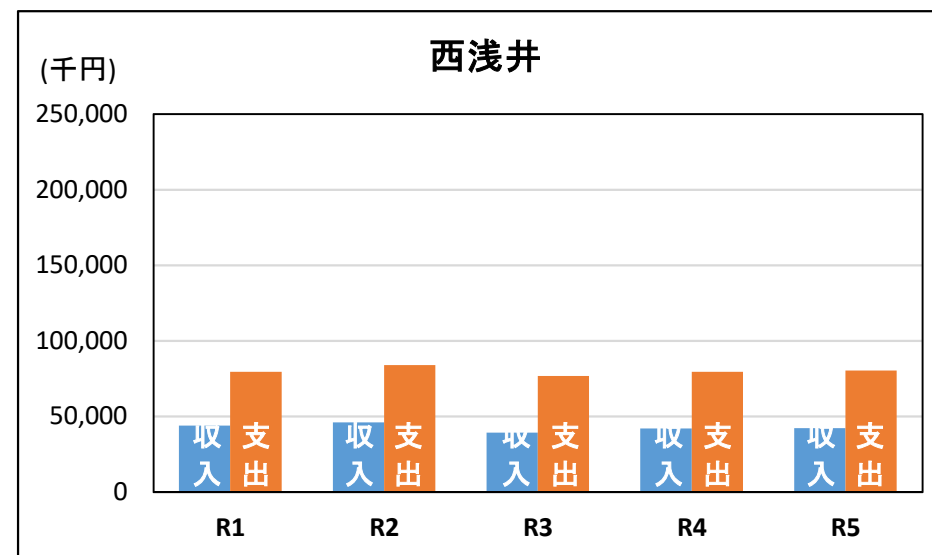
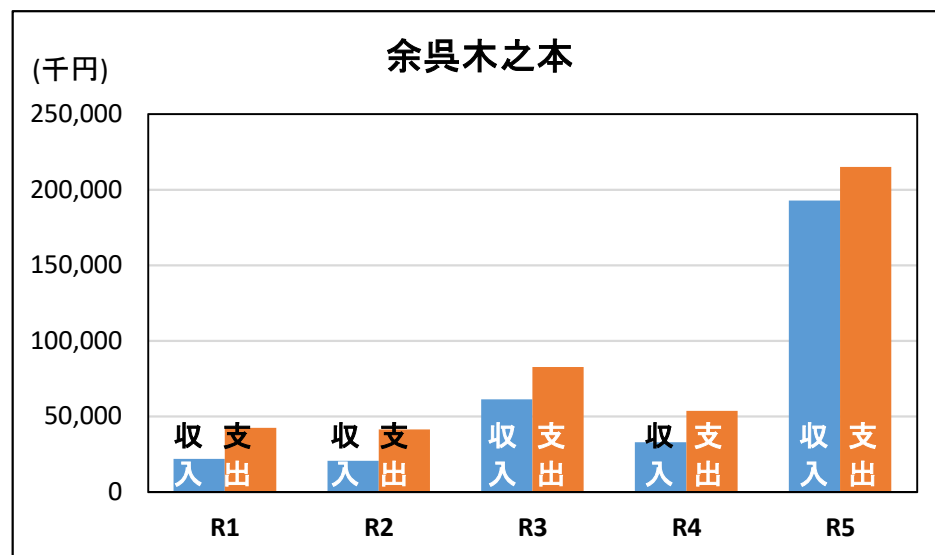
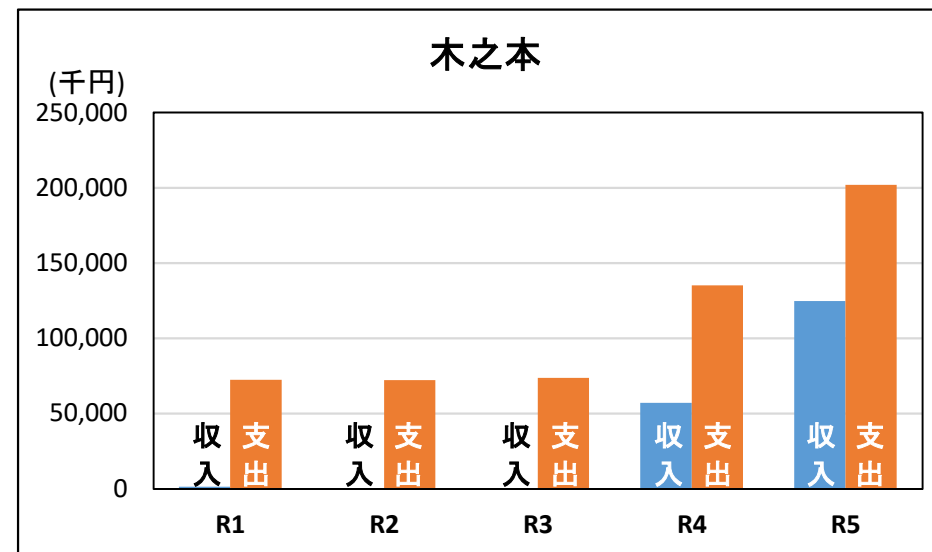
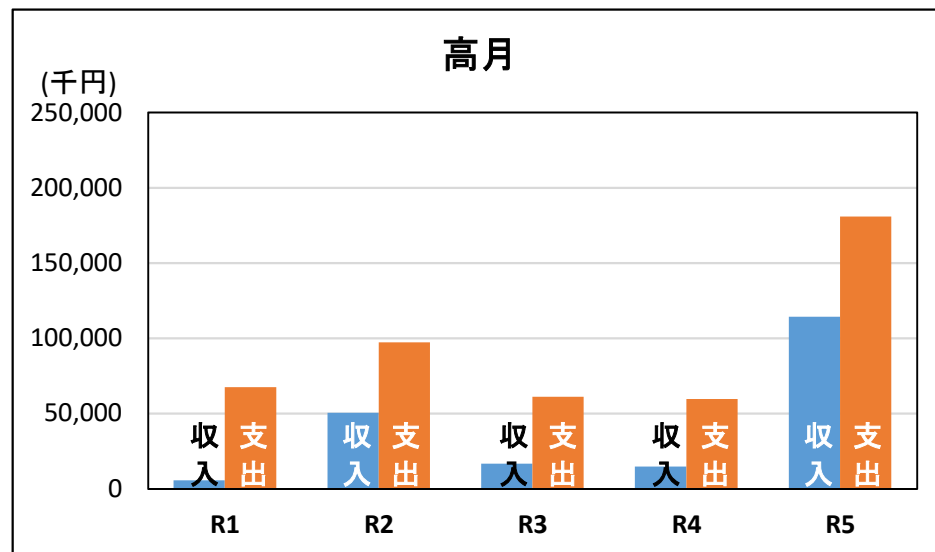
(資本的支出)

(税込)

科目	令和5年度	令和4年度	前年度との比較 (増減率)
	千円	千円	千円
資本的支出	1,723,703	1,442,241	281,462 (19.5 %)
建設改良費	737,644	386,183	351,461 (91.0 %)
営業設備費	6,439	11,407	△ 4,968 (△ 43.6 %)
企業債償還金	979,620	1,044,651	△ 65,031 (△ 6.2 %)
予備費	0	0	0 (— %)

資本的収支の推移





4 給水原価の状況

(1) 給水原価と供給単価

給水原価は、木之本、余呉木之本、西浅井区域で高く、供給単価は、高月が低く、木之本区域が高く、余呉木之本、西浅井では給水原価が供給単価を上回っています。

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
総費用(千円)	1,083,816	66,506	183,794	108,446	110,746	118,459	72,173	73,063	1,817,005
有収水量(千m3)	7,852	755	1,229	749	1,001	573	377	381	12,917
給水原価(円)	138.0	88.0	149.6	144.7	110.6	206.7	191.7	191.6	140.7
供給単価(円)	160.1	155.2	154.5	156.4	123.1	211.5	163.3	156.0	158.5

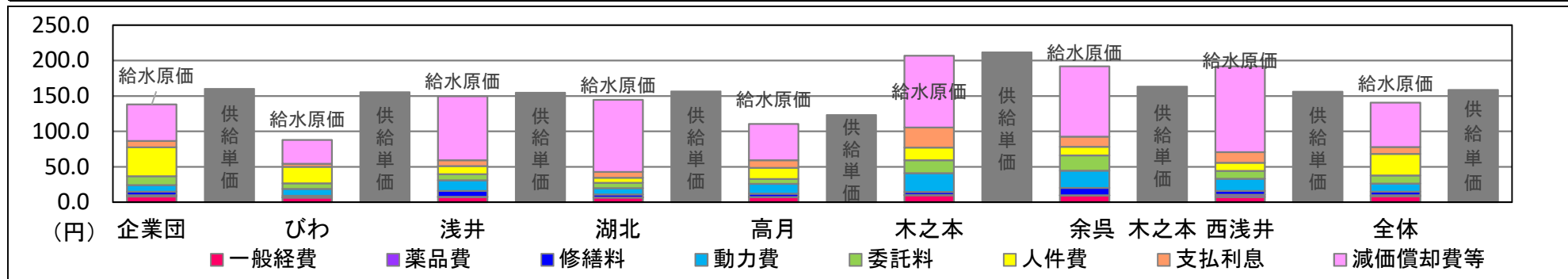
※給水原価(有収水量1m3あたりの費用) = {総費用 - (受託工事費 + 材料売却原価 + 長期前受金戻入)} ÷ 有収水量

※供給単価(有収水量1m3から得られる料金) = 水道料金収入 ÷ 有収水量

(2) 原価構成

大規模な建設工事を行った事業では全体的に1m3あたりの減価償却費等や支払利息が高く、膜処理施設を有する事業では運転のための動力費が高いほか、膜の洗浄など修繕料も高くなっています。

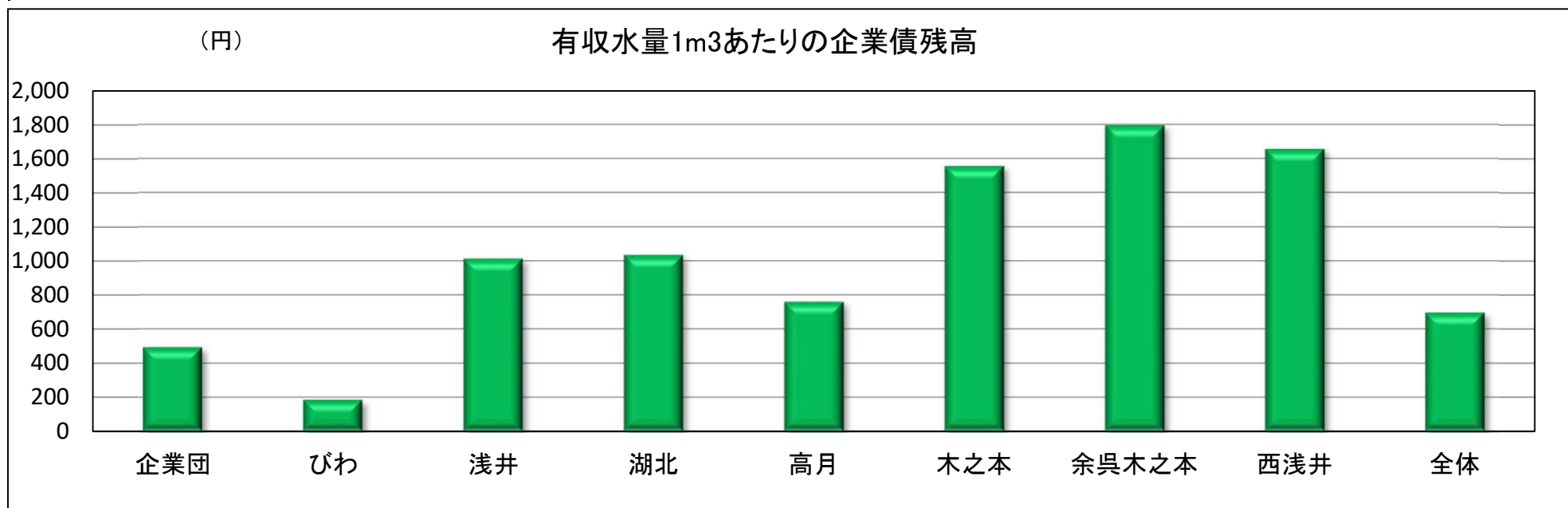
	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
減価償却費等	51.4	33.8	90.2	101.7	51.4	101.3	99.1	120.9	62.6
支払利息	9.0	4.2	8.4	8.4	10.6	28.1	14.2	14.9	9.8
人件費	40.9	23.2	11.3	7.2	15.7	18.0	12.3	11.5	30.4
委託料	12.6	7.8	8.7	7.4	6.9	18.2	21.5	11.1	11.5
動力費	9.0	9.6	14.8	9.0	13.9	26.5	24.2	17.1	11.4
修繕料	5.0	2.5	8.5	4.2	4.7	4.3	10.5	5.4	5.2
薬品費	1.9	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.4	3.3	1.4
一般経費	8.2	6.7	7.6	6.7	7.3	9.9	9.5	7.4	8.4
計	138.0	88.0	149.6	144.7	110.6	206.7	191.7	191.6	140.7



5 その他財政状況

(1) 企業債の状況

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
令和4年度末残高	4,283,784	164,451	1,229,903	819,800	701,830	847,989	562,630	702,760	9,313,148
令和5年度借入額	121,500	17,300	96,400	19,300	108,500	120,000	157,300	4,100	644,400
令和5年度返済額	540,355	43,581	82,408	65,642	51,390	77,062	43,087	76,096	979,621
令和5年度末残高	3,864,929	138,170	1,243,895	773,458	758,940	890,926	676,844	630,764	8,977,926



(2) 内部留保資金の状況

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
令和4年度末残高	818,941	441,503	735,471	524,742	391,894	369,313	108,198	23,824	3,413,885
令和5年度受入額	402,945	25,544	110,799	76,252	51,472	58,017	37,352	46,067	808,448
令和5年度使用額	240,423	13,654	5,285	22,697	55,311	66,239	10,921	37,931	452,462
令和5年度末残高	981,462	453,393	840,985	578,297	388,054	361,091	134,629	31,961	3,769,871

(3) 退職給与引当金の状況

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
令和4年度末残高	383,939	0	0	0	0	0	0	0	383,939
令和5年度受入額	30,000	0	0	0	0	0	0	0	30,000
令和5年度使用額	7,400	0	0	0	0	0	0	0	7,400
令和5年度末残高	406,538	0	0	0	0	0	0	0	406,538

(4) 減債積立金、利益積立金の状況

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
令和4年度末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度受入額	300,000	30,000	30,000	10,000	0	0	0	0	370,000
令和5年度使用額	300,000	30,000	30,000	10,000	0	0	0	0	370,000
令和5年度末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 建設改良積立金の状況

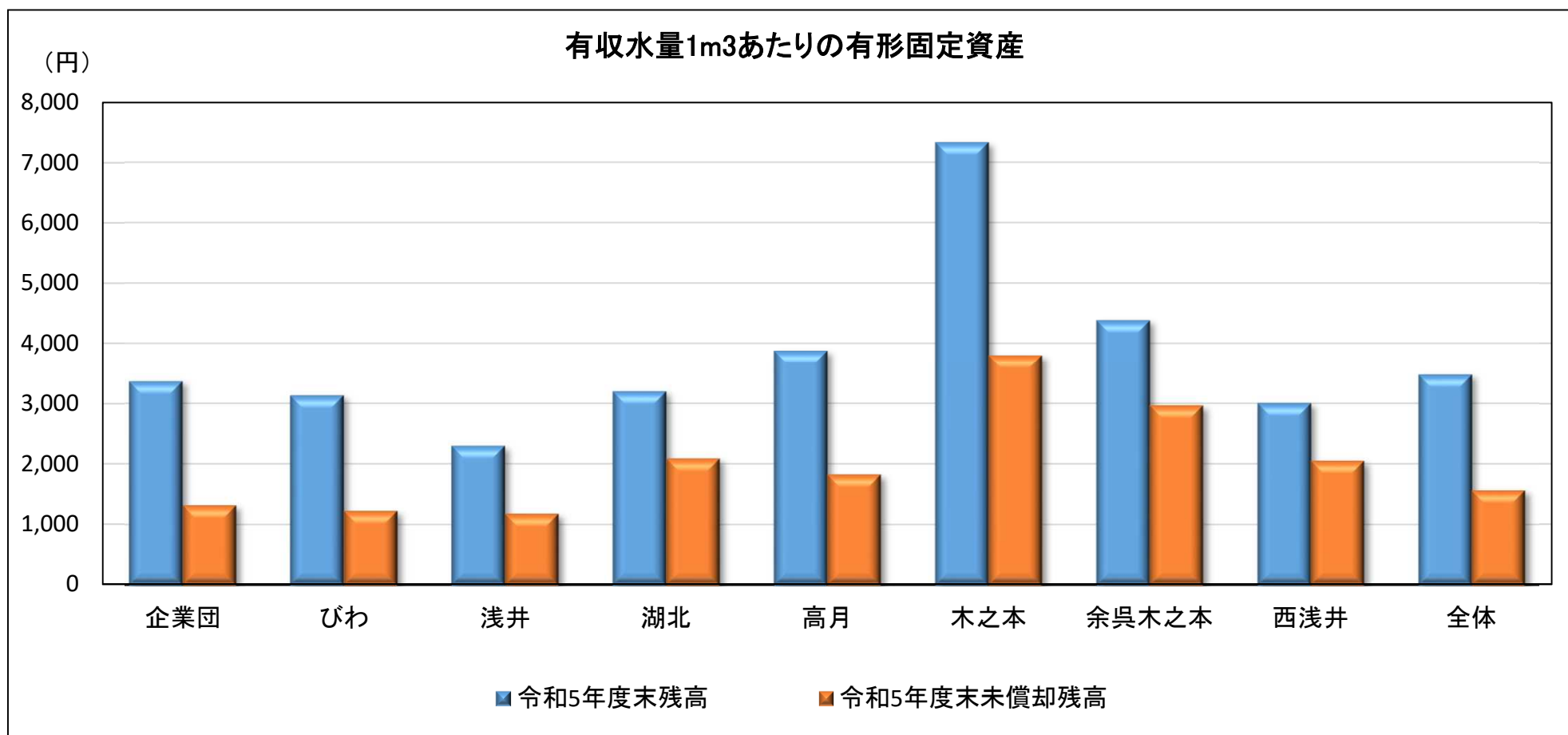
	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
令和4年度末残高	91,600	0	0	0	10,000	34,139	0	0	135,739
令和5年度受入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度使用額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度末残高	91,600	0	0	0	10,000	34,139	0	0	135,739

(6) 修繕引当金、特別修繕積立金の状況

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
令和4年度末残高	635,971	88,965	1,200	500	1,271	251	0	350	728,507
令和5年度受入額	7,200	900	1,200	500	0	0	0	350	10,150
令和5年度使用額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度末残高	643,171	89,865	2,400	1,000	1,271	251	0	700	738,657

(7) 有形固定資産の状況

	(千円)								
	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
令和4年度末残高	26,302,742	2,345,463	2,747,981	2,407,707	3,767,639	4,086,967	1,516,784	1,153,547	44,328,830
令和5年度増加額	303,295	22,774	128,596	116,985	259,615	118,330	322,076	7,574	1,279,245
令和5年度減少額	148,288	780	45,606	124,121	141,612	4,900	185,245	14,921	665,473
令和5年度末残高	26,457,749	2,367,457	2,830,971	2,400,571	3,885,642	4,200,397	1,653,615	1,146,200	44,942,602
令和5年度末減価償却累計額	16,101,299	1,442,809	1,382,506	834,312	2,056,618	2,024,406	535,247	364,521	24,741,718
令和5年度末未償却残高	10,356,450	924,648	1,448,465	1,566,259	1,829,024	2,175,991	1,118,368	781,679	20,200,884



(8) 主な指標

※全国平均の比較対象

	企業団	浅井・高月	びわ・湖北	木之本・西浅井	余呉木之本	企業団全体
給水人口	5万～10万人	1万～1.5万人	5千～1万人	5千未満	5千未満	10万～15万人
有収水量密度	平均未満	平均未満	平均未満	平均未満	平均未満	平均未満
水源	表流水	地下水	地下水	表流水	地下水	表流水

① 総収益対総費用比率 (%)

算式 (総収益 / 総費用) × 100

総収益と総費用を対比させ、企業の全活動の能率を表すもので、この比率が高いほど経営状態が良好です。

財政状況の厳しい木之本、余呉木之本、西浅井区域で低く、余呉木之本、西浅井区域は赤字のため100%未満となっています。

企業団 全国 滋賀県



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	企業団全体	県内平均 (令和4年度)
総収益対総費用比率	126.1	173.4	115.9	118.8	117.6	105.6	96.4	93.3	121.7	112.5
全国平均(令和4年度)	107.7	112.3	107.1	112.3	107.1	105.3	107.8	105.3	113.1	—

② 流動比率 (%)

算式 (流動資産 / 流動負債) × 100

短期債務に対してこれに必ず流動資産が十分にあるかどうかを示すもので、この比率が高ければ高いほど短期債務の支払に十分な流動資産を有していることになります。

企業債の元利償還が多い事業では低い傾向があり、企業団、木之本、余呉木之本、西浅井区域が低く特に西浅井区域は100%を下回っています。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	企業団全体	県内平均 (令和4年度)
流動比率	390.8	3,867.5	582.1	1,444.3	1,035.5	211.6	220.5	68.7	500.3	353.8
全国平均(令和4年度)	356.0	310.5	300.1	310.5	300.1	262.7	383.8	262.7	287.5	—

③ 施設利用率（％）

算式 $(1\text{日平均給水量} / 1\text{日給水能力}) \times 100$

1日配水能力に対する1日平均給水量の割合を示すもので、高すぎると施設能力に余裕がなく災害時に不安があり、低すぎると過大な能力を有します。

浅井や余呉木之本は高く、施設に余裕がないが、びわ、木之本区域は低く、施設能力が過大であると考えられます。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	企業団全体	県内平均 (令和4年度)
施設利用率	56.6	46.8	81.9	69.1	70.6	42.0	84.6	71.2	60.0	62.7
全国平均(令和4年度)	52.3	49.4	56.2	49.4	56.2	54.1	35.7	54.1	64.0	—

④ 配水管使用効率 (m3／m)

算式 $\text{年間総給水量} / \text{導送配水管延長}$

導送配水管1m当たりの給水量をみて、その効率を計るものです。量が多いほど使用効率がよく、住宅などの多い都市部では高くなりますが、住宅などが点在する山間部や農村では低くなります。

山間部を抱える余呉木之本や西浅井で低くなっています。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	企業団全体	県内平均 (令和4年度)
配水管使用効率	16.1	14.4	11.7	11.7	10.8	11.9	8.5	7.9	13.2	17.1
全国平均(令和4年度)	11.6	7.9	9.8	7.9	9.8	8.6	9.0	8.6	13.2	—

⑤ 固定資産使用効率 (m3／万円)

算式 $\text{年間総給水量} / \text{有形固定資産}$

有形固定資産1万円当たりの給水量をみてその効率を計るものです。量が多いほど使用効率がよく、人口密度が高い地域や設備投資が少ない事業では高くなります。

近年設備投資の少ないびわと償却期間が終了した施設の多い浅井は高く、設備投資の大きい木之本では低くなっています。



	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉 木之本	西浅井	企業団全体	県内平均 (令和4年度)
固定資産使用効率	8.8	13.0	13.9	7.7	7.8	3.8	7.0	7.6	8.5	7.0
全国平均(令和4年度)	4.8	4.6	5.4	4.6	5.4	4.2	4.2	4.2	6.5	—

6 主要事業の状況

(1) 企業団、びわ、湖北小今・賀 水道事業統合事業

下坂浜浄水場の配水区域を旧びわ町全域と旧湖北町小今、賀へ拡大するため、びわ地区へ送水するための水道管路整備および落合配水場改造設計を行いました。なお、びわ地区への水道管路整備事業は継続事業として行っています。

地区	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
企業団							
びわ			継	続	事	業	
小今賀							



(2) 企業団八条山送水管布設替工事

継続事業として、八条山への送水管の布設替工事を行っています。令和5年度は、令和4年度から繰り越していた第1、第2工区の布設替工事を完了し、第3工区的设计業務等を令和6年度に繰り越して実施します。

地区	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
企業団			継	続	事	業	



(3) 八条山配水池延命化工事(企業団)

老朽化が進む八条山第3配水池耐震延命化対策事業を行うにあたり、新池を設置する工事の設計業務を令和6年度に繰り越して実施します。



(4) 下坂浜浄水場浄水設備更新工事(企業団)

下坂浜浄水場の計装設備更新工事およびろ過池制御盤の更新工事を令和6年度に繰り越して実施します。



(5) 浅井上水道 再構築事業

高山浄水場のクリプトスポリジウムの高いため、急速ろ過設備を増設する工事を令和6年度までの継続事業として、遊離炭酸数値の高い野村浄水場に除去設備を増設する工事および老朽化が進む七尾高中継ポンプ場を改修する工事を令和6年度に繰り越して実施します。

地区	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
高山浄水場			継	続	事	業	
野村浄水場							
七尾高中継ポンプ場							



七尾高中
中継ポンプ場



野村浄水場

(6) 高月、木之本水道事業統合事業

高月上旬水道の配水区域を木之本簡易水道区域へ拡大するための認可を受け、新水源築造工事を完了しました。新浄水場築造の設計業務については令和6年度に繰り越して実施します。

地区	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
高月							



(7) 余呉木之本簡易水道 災害復旧工事

令和4年8月の豪雨災害により被災した余呉木之本地区の水道管路復旧工事および菅並加圧所の復旧工事を実施しました。



菅並加圧所

(8) 西浅井簡易水道浄水設備整備事業

菅浦浄水場攪拌機更新工事および集福寺浄水場薬品設備更新工事を完了しました。

集福寺浄水場および永原中央浄水場の攪拌機更新工事を令和6年度に繰り越して実施します。



永原浄水場

(9) 配水管整備事業

送配水管路のうち漏水の危険性の高い区間や老朽化した区間の水道管路更新、道路や河川工事に伴い支障となる区間の移設、水道工事跡の舗装本復旧工事等を実施します。

【浅井】令和4年度から5年間の継続事業として、漏水が多発する七尾低区の水道管路更新事業を行います。

【湖北】令和2年度から5年間の継続事業として、湖北町山本地区での基幹管路更新事業を行っております。令和5年度は、舗装復旧工事を完了しました。

また、令和4年度から5年間の継続事業として、湖北町津里、尾上、今西、延勝寺地区の水道管路更新事業を、令和5年度から5年間の継続事業として山脇河毛地区の水道管路更新事業を行います。

【高月】令和2年度から4年間の継続事業として、森本地区の水道管路更新事業を行い、舗装復旧工事を令和6年度に繰り越して実施します。

また、高野地区で令和5年度からの継続事業として水道管路更新工事を行います。

【木之本】令和4年度から5年間の新たに継続事業として、廣瀬地区の水道管路更新事業を行います。令和5年度は第1工区の布設替工事を完了し、設計業務を令和6年度に繰り越して実施します。

【余呉木之本】八戸配水池と前後の石綿セメント管を廃止するため管路整備を行います。令和5年度はJ R横断箇所の布設替工事を完了しました。

浅井	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
七尾低区			継	続	事	業	
湖北西部	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
基幹管路	継	続	事	業			
各町内管路			継	続	事	業	
山脇河毛			継	続	事	業	
高月	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
森本	継	続	事	業			
高野				継	続	事	業
木之本	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
廣瀬			継	続	事	業	
余呉木之本	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
八戸							

